

(第2回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 6 年 9 月 3 0 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町 3 - 2 1 - 1
業 務 の 名 称	令和 5 ・ 6 年度平湯川流域砂防施設設計検討業務
業 務 場 所	神通川水系砂防事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	業務は平湯川流域岩坪谷の土砂災害対策のため、過年度検討により最適とされた施設整備計画案である遊砂地を併用した溪流保全工について、周辺整備を含め必要な施設の予備設計を行うものである。 あわせて平湯川流域福地上流床固工群の設計に関し、魚類遡上に配慮した構造に見直しを行い、工事实施に必要な詳細構造を設計する。
履 行 期 間 (自)	令和 5 年 1 0 月 3 日
履 行 期 間 (至)	令和 6 年 1 1 月 2 9 日
変 更 前 の 契 約 金 額	3 9 , 9 3 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 金 額	+ 1 0 , 6 0 4 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	5 0 , 5 3 4 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 理 由	第2号床固工予定地左岸側付近に存在する高山市所有の取水施設について、高山市及び管理者である地元町内会と協議を行い、水路の管理面の課題に対し対策を設計に反映させる必要がある。 第2号床固工については取水設備と魚道工の設置予定位置が極めて近接していることから、取水施設と一体的に設計を行う必要があり、各床固工について魚類の遡上に配慮した構造に見直す修正設計を行う本業務で取水施設の設計を行うものである。